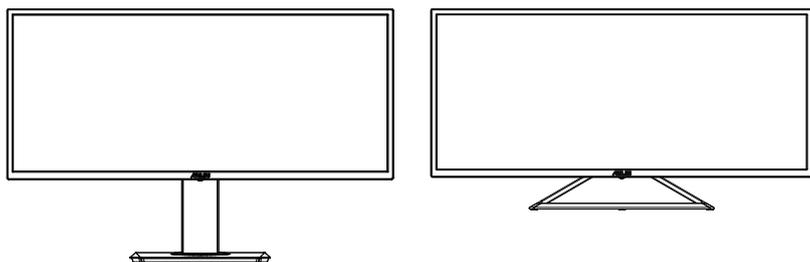


ASUS®

VP348 シリーズ

液晶ディスプレイ

ユーザーガイド



HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

目次

通知	iv
安全上の注意	v
留意点とお手入れについて	vii
1.1 ようこそ	1-1
1.2 本パッケージの内容	1-1
1.3 ベースの組み立て	1-2
1.4 ケーブル接続	1-3
1.4.1 液晶ディスプレイ背面	1-3
1.5 ディスプレイ各部の説明	1-4
1.5.1 コントロールボタンの使用	1-4
2.1 ディスプレイの調整	2-1
2.2 外形寸法	2-2
2.3 アームスタンドの取り外し (VESAウォールマウント用)	2-3
3.1 画面 (OSD) メニュー	3-1
3.1.1 設定方法	3-1
3.1.2 OSD機能の概要	3-2
3.2 仕様	3-11
3.3 トラブルシューティング (FAQ)	3-12
3.4 対応タイミング一覧	3-13

Copyright © 2019 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

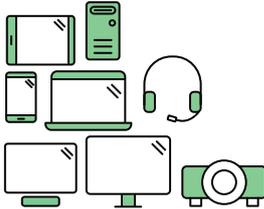
購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません。(1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、変更がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む(ただし必ずしもこれらに限定されない)明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記載のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。



Say hello to a more sustainable product

IT products are associated with a wide range of sustainability risks throughout their life cycle. Human rights violations are common in the factories. Harmful substances are used both in products and their manufacture. Products can often have a short lifespan because of poor ergonomics, low quality and when they are not able to be repaired or upgraded.

This product is a better choice. It meets all the criteria in TCO Certified, the world's most comprehensive sustainability certification for IT products. Thank you for making a responsible product choice, that help drive progress towards a more sustainable future!

Criteria in TCO Certified have a life-cycle perspective and balance environmental and social responsibility. Conformity is verified by independent and approved verifiers that specialize in IT products, social responsibility or other sustainability issues. Verification is done both before and after the certificate is issued, covering the entire validity period. The process also includes ensuring that corrective actions are implemented in all cases of factory non-conformities. And last but not least, to make sure that the certification and independent verification is accurate, both TCO Certified and the verifiers are reviewed regularly.

Want to know more?

Read information about TCO Certified, full criteria documents, news and updates at [tcocertified.com](https://www.tcocertified.com). On the website you'll also find our Product Finder, which presents a complete, searchable listing of certified products.

通知

FCC(米国連邦通信委員会)規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会 (FCC) 規定第 15 部に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件を前提としています。

- 本装置は有害な電波障害を引き起こしてはならない。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください。

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



Energy Star® のパートナーである当社によって、本製品は Energy Star® の定めるエネルギー効率ガイドラインに準拠していることが確認済みです。

カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

中国製

安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちに買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかると恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100~240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- 手がすぐ届くように、壁コンセントの傍に機器を設置してください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービスサーーにお問い合わせください。
- 主電源プラグをコンセントに接続する前に、アース接続を行ってください。アース接続を切断する場合は、主電源プラグをコンセントから抜いた後で行ってください。

警告

指定されたヘッドホンまたはイヤホン以外の使用は、過剰な音圧により難聴になる恐れがあります。

留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です。

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

本マニュアルのルール



警告:作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意:作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要:作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注:作業にあたってのヒントや補足情報です。

本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

1. ASUS社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。

<http://www.asus.com> を参照してください。

2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

1.1 ようこそ

ASUS® 液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面液晶ディスプレイは、より鮮明で幅広い高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、本ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験がお楽しみいただけます。

1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください。

- ✓ 液晶ディスプレイ
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 1x 電源コード
- ✓ 1x DP ケーブル
- ✓ 1x HDMI ケーブル (オプション)

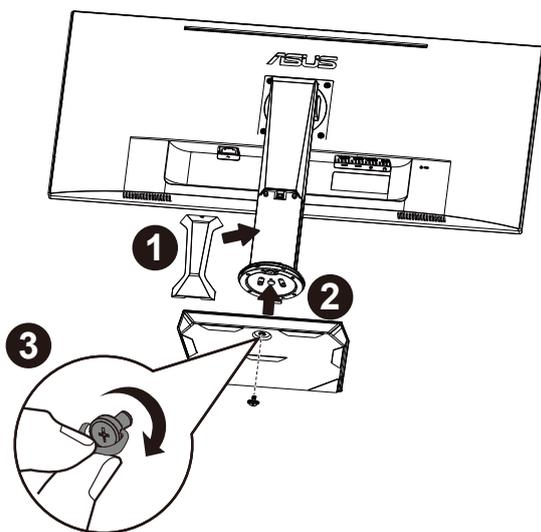


-
- 上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。
 - *また、TCO 認定の交換部品をお使いください。
-

1.3 ベースの組み立て

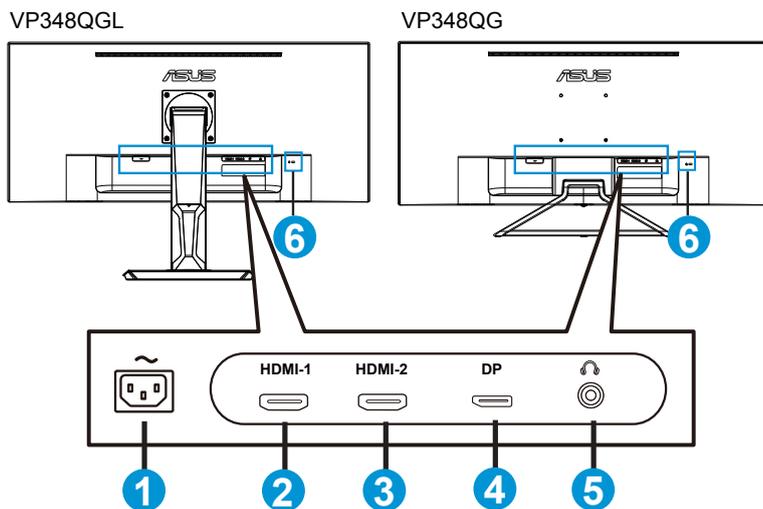
ベースの組み立て (VP348QGL):

1. テーブルの上に布を置き、その上にディスプレイを平らに置きます。
2. ディスプレイを見やすい角度に調整します。



1.4 ケーブル接続

1.4.1 液晶ディスプレイ背面

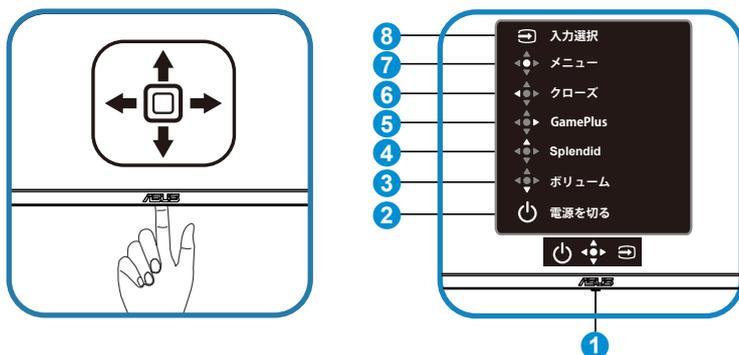


1. AC入力ポート
2. HDMI-1 ポート
3. HDMI-2 ポート
4. Display Port
5. イヤホン端子
6. Kensington ロック

1.5 ディスプレイ各部の説明

1.5.1 コントロールボタンの使用

ディスプレイ下部のコントロールボタンを使用して、モニター設定を調整します。



1. 電源インジケータ:

- 電源インジケータの色は、下の表のように定義されています。

状態	説明
白	オン
黄色	スタンバイモード
オフ	オフ

2. 電源ボタン:

- ディスプレイ電源のオン/オフを切り替えるにはこのボタンを押します。ディスプレイの電源が切れているときに、いずれかのキーを押すとディスプレイの電源が入ります。

3. ボリュームボタン:

- これはショートカットキーです。デフォルト設定はボリュームです。

4. Splendid:

- これはショートカットキーです。デフォルト設定は Splendid です。

5. GamePlus ボタン:

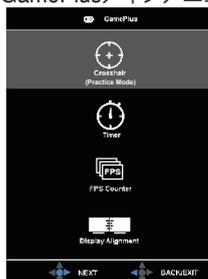
- これはショートカットキーです。デフォルト設定は GamePlus です。

- **GamePlus:** GamePlus機能は、ツールキットを提供し、様々なタイプのゲームをプレーするときに、ユーザーのためのより良いゲーム環境を作成します。特に、十字線機能は、特別にファーストパーソンシューター (FPS) ゲームに興味ある新しいゲーマーや初心者のために設計されています。

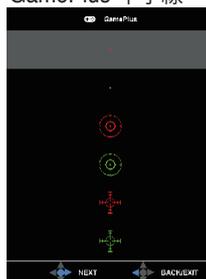
GamePlusを有効化するには:

- **GamePlus** ボタンを押し、GamePlus のメインメニューに入ります。
- 十字線、タイマー、FPS カウンターまたはディスプレイ整列機能を有効化します。
-  ボタンを上/下に動かして選択し、 を押して必要な機能を確認します。 を押して、オフにして終了します。
- 十字線/タイマー/FPSカウンターは、 5 ウェイキーを押すことにより移動可能です。

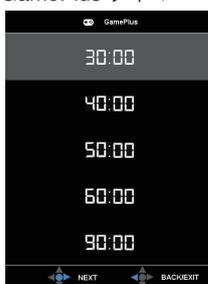
GamePlusメインメニュー



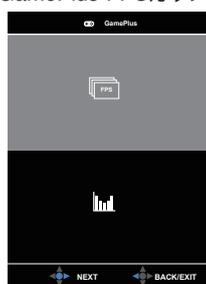
GamePlus-十字線



GamePlus-タイマー



GamePlus-FPSカウンター

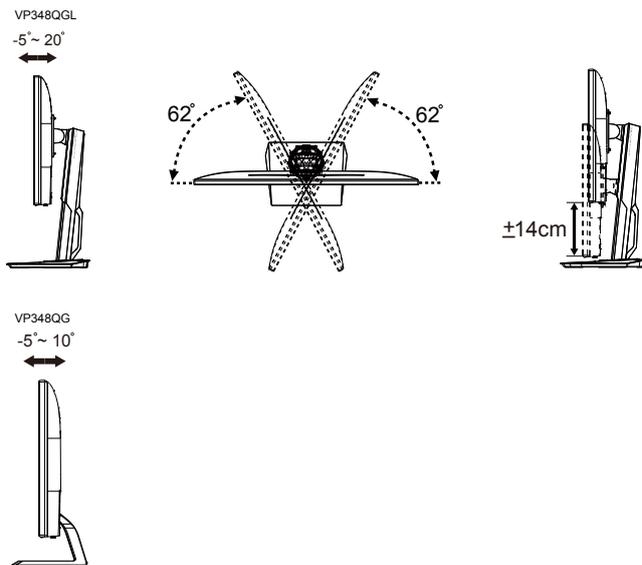


6.  クローズボタン
 - OSDメニューを終了します。

7.  メニューボタン
 - これはメニューホットキーです。選択して、メインメニュー OSD を開きます。
8.  入力選択ボタン:
 - これはショートカットキーです。デフォルト設定は入力選択です。入力選択ホットキーを使用して、「HDMI-1」、「HDMI-2」または「DisplayPort」から切り替えます。

2.1 ディスプレイの調整

- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は、 $-5^{\circ} \sim 20^{\circ}$ / $-5^{\circ} \sim 10^{\circ}$ の間で調節可能です。また、左右 62° のスイベル調整が可能です。ディスプレイの高さは $\pm 14\text{ cm}$ の間で調節可能です。

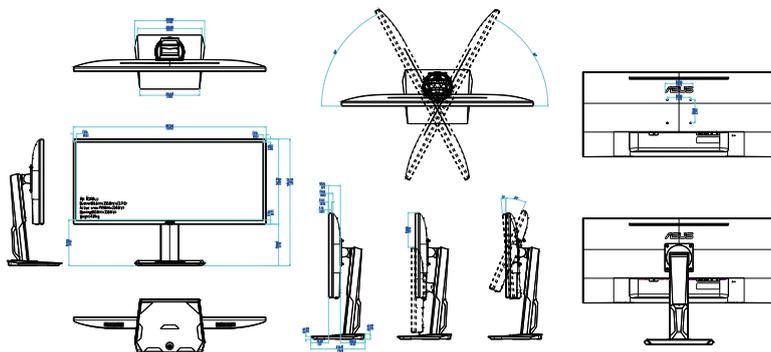


視角を調整する間ディスプレイが微かに振動するのは異常なことではありません。

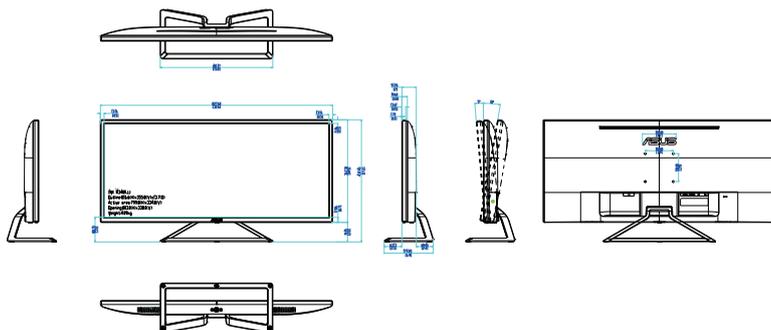
2.2 外形寸法

単位 :mm [インチ]

VP348QGL:



VP348QG:

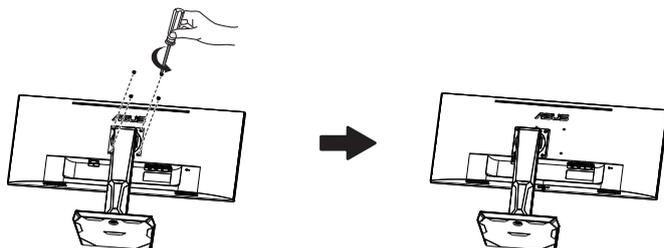


2.3 アーム/スタンドの取り外し(VESAウォールマウント用)

当ディスプレイの取り外し可能スタンドは、VESAウォールマウント専用設計されたものです。

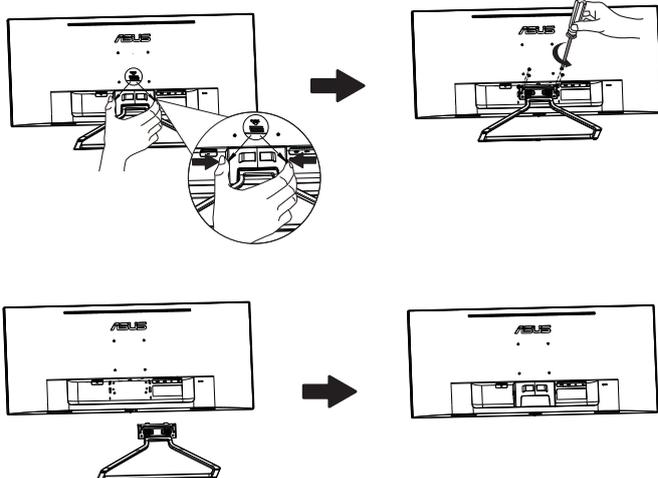
アーム/スタンドの取り外し (VP348QGL)

1. モニターとアームが接触する場所のカバーを取り外します。
2. アームをモニターの背面に固定している4本のネジを外します。
3. モニターからスタンド(アームおよびベース)を取り外します。



アーム/スタンドの取り外し (VP348QG)

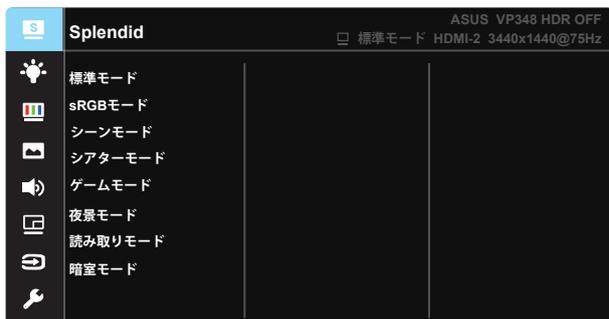
1. モニターとアームが接触する場所のカバーを取り外します。
2. アームをモニターの背面に固定している 4 本のネジを外します。
3. モニターからスタンド (アームおよびベース) を取り外します。



- VESAウォールマウントキット (100 x 100 mm) は別売りです。
- UL リストに記載された重量/荷重が 28.8 kg 以上 (ネジ寸法: M4 x 10 mm) のウォールマウントブラケットのみをご使用ください。

3.1 画面(OSD)メニュー

3.1.1 設定方法

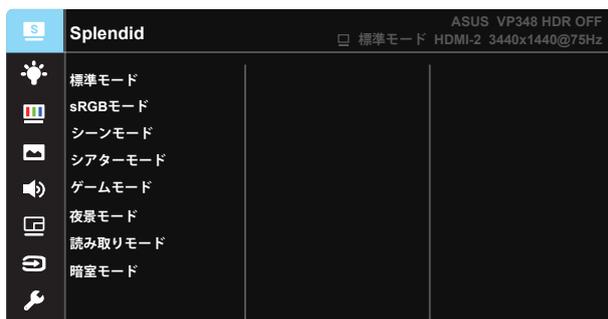


1. 5 ウェイボタンの中央ボタンを押すと、OSD メニューが表示されます。
2. 上キーと下キーを押し、メニューのオプションを切り替えます。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名が強調表示されます。
3. 強調表示されている項目をメニューから選択するには、右キーまたは中央ボタンを押します。
4. 上キーと下キーを押し、目的のパラメーターを選択します。
5. 右キーまたは中央ボタンを押してスライドバーに移動し、上または下キー（メニューのインジケーターによって異なります）で変更します。
6. 左キーを押すと、前のメニューに戻ります。

3.1.2 OSD機能の概要

1. Splendid

この機能には 8 つのサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。各モードにはリセットオプションがあり、設定の変更内容を維持するか、プリセットモードに戻るかを選択できます。



- **標準モード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したドキュメント編集に最適なモードです。
- **sRGBモード**: パソコンから写真や画像を見るのに最適なモードです。
- **シーンモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用した風景フォトの表示に最適なモードです。
- **シアターモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したムービー鑑賞に最適なモードです。
- **ゲームモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したゲームプレーに最適なモードです。
- **夜景モード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用した、画面の暗いゲームやムービー鑑賞に最適なモードです。
- **読み取りモード**: これは読書に最良の選択です。
- **暗室モード**: これは、弱い周囲光環境に最良の選択です。



- 標準モードでは、彩度、肌の色合い、鮮明度、ASCR機能はユーザーによる設定変更ができません。
- sRGBモードでは、彩度、カラー、肌の色合い、鮮明度、明るさ、コントラスト、ASCR機能はユーザーによる設定変更ができません。
- 読み取りモードでは、彩度、肌の色合い、鮮明度、ASCR、コントラストおよびカラー機能はユーザーによる設定変更ができません。

2. ブルーライト低減

LED バックライトから発せられるブルーライトのエネルギーレベルを調整します。



- **レベル 0:** 変化なし。
- **レベル 1 ~ 4:** レベルが高ければ、それだけブルーライトが軽減されます。



- ・ ブルーライト低減が有効になると、標準モードの初期設定が自動的にインポートされます。
- ・ レベル 1 ~ レベル 3 の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。
- ・ レベル 4 が最適な設定です。TUV 低ブルーライト認定に準拠します。ユーザーは明るさ機能を設定できません。

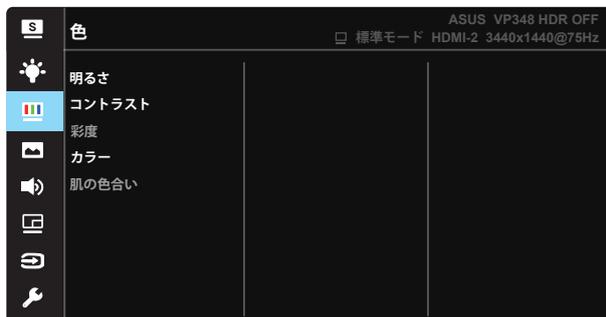


以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

- ・ 長時間作業している場合、しばらくの間、ディスプレイから離れてください。1 時間コンピューターで連続して作業したら、短い休み (5 分以上) を取ることを推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を 1 回取ることより効果があります。
- ・ 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
- ・ 眼の運動は眼の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動: (1) 上下に繰り返し視点を移動します。(2) ゆっくり眼を回します。(3) 視線を斜めに動かします。
- ・ 強いブルーライトは疲れ目や加齢黄斑変性 (AMD) の原因になる可能性があります。ブルーライト低減は有害なブルーライトを最大 70% 減らし、コンピュータービジョン症候群 (CVS) 予防になります。

3. 色

この機能では、好みの画像カラーを選択します。



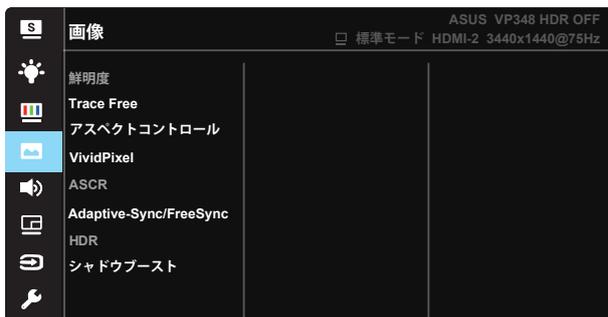
- **明るさ**:0~100の範囲で調節可能です。
- **コントラスト**:0~100の範囲で調節可能です。
- **彩度**:0~100の範囲で調節可能です。
- **カラー**:3種のプリセットカラーモード(「冷たい」、「通常」、「暖かい」と「ユーザーモード」)があります。
- **肌の色合い**:3つのカラーモード(「赤みがかった色」、「自然」、「黄色っぽい色」)があります。



-
- ユーザーモードでは、赤、緑、青の色みのユーザー設定が可能です。0~100の範囲で調整します。
-

4. 画像

このメイン機能から、画像の鮮明度、Trace Free、アスペクトコントロール、VividPixel、ASCR、Adaptive-Sync/FreeSync、HDR およびシャドウブーストを調整できます。



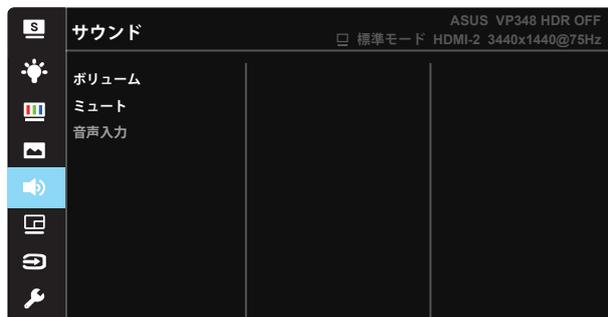
- **鮮明度:** 画像の鮮明度を調整します。0~100の範囲で調節可能です。
- **Trace Free:** オーバードライブ技術により、応答速度をはやめます。0 (遅い)~100 (速い)の範囲で調節可能です。
- **アスペクトコントロール:** アスペクト比を「フル画面」、「4:3」の間で切り替えられます。
- **VividPixel:** 透き通ったディテール指向を楽しむためにリアルなビジュアルをもたらすASUS独自の技術です。0~100の範囲で調節可能です。
- **ASCR:** 「オン」または「オフ」を選択して、ダイナミックコントラスト比機能を有効化/無効化します。
- **Adaptive-Sync/FreeSync:** Adaptive-Sync/FreeSync対応のグラフィックスソースで、一般的なコンテンツフレームレートに基づいてリフレッシュレートを動的に調整することを可能にします。電力効率に優れ、映像のカクツキがなく、ディスプレイ更新の待ち時間が少なくなります。
- **HDR:** 高ダイナミックレンジ。2つのHDRモード (ASUS Cinema HDR, ASUS Gaming HDR) が含まれます。
- **シャドウブースト:** ダークカラーエンハンスメントは、ディスプレイのガンマカーブを調整して、画像のダークトーンを豊かにし、暗いシーンやオブジェクトを見つけやすくします。



-
- 4:3 は入力解像度が 3440x1440 でない場合にのみご利用いただけます。
-

5. サウンド

お好みに合わせてサウンド設定を調節します。



- **ボリューム:**出力ボリュームレベルを調整します。
- **ミュート:**出力ボリュームをミュートします。
- **音声入力:**オーディオソースを「メイン音声入力」または「サブ音声入力」に調整します。

6. PIP/PBP設定

PIP/PBP 設定を使用して、オリジナルビデオソースのメインウインドウに加え、別のビデオソースから接続している別サブウインドウを開くことができます。



この機能を有効化することで、このディスプレイに 1 つまたは 2 つの異なるビデオソースからの 2 つの映像を表示することができます。

- **PIP/PBPモード**: PIPあるいはPBP機能を選択するか、オフにします。
- **PIP/PBPソース**: ビデオ入力ソースを「HDMI-1」、「HDMI-2」または「DisplayPort」、から切り替えます。
- **色設定**: 各 PBP ウィンドウに Splendid モードを設定します。
- **PIP Size (PIP サイズ)**: PIPサイズを「小さい」、「中」、「大きい」のいずれかに調節します。
- **位置**: PIPサブウインドウの位置を「右上」、「左上」、「右下」、「左下」のいずれかに調節します。

PIP/PBP		サブ音声入力		
		HDMI-1	HDMI-2	DP
メイン音声入力	HDMI-1			
	HDMI-2			
	DP			



- メインまたはサブ音声入力が HDR ビデオであるとき、PIP/PBP 機能は無効になります。
- メインまたはサブ音声入力が HDR ビデオであるとき、PIP/PBP モードを自動的にオフに切り替えます。
- ディスプレイが節電状態から動作を再開すると、PIP/PBP は無効になります。

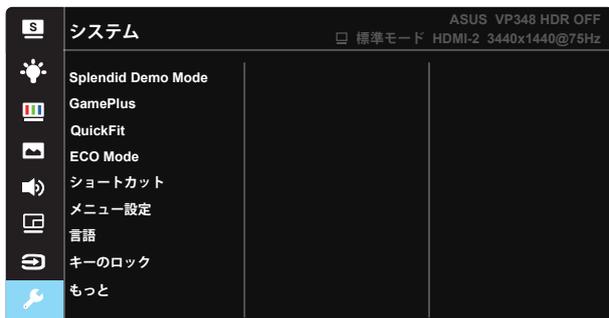
7. 入力選択

入力ソースを **HDMI-1**、**HDMI-2**、**DisplayPort** 入力信号から選択します。



8. システム

システム設定を調整します。



- **Splendid Demo Mode:** Splendid 機能のデモモードを有効化します。
- **GamePlus:** GamePlus 機能をオン/オフにします。GamePlus メニューは、1 ~ 6 ページにあります。
- **QuickFit:** QuickFit 機能には次の 3 つのパターンが含まれます: (1) グリッド (2) 用紙サイズ (3) 写真サイズ。
 - ・ グリッドパターン: デザイナーおよびユーザーはページ上のコンテンツおよびレイアウトを整理し、一貫した表示とスタイルを維持することができます。
 - ・ 用紙サイズ: ユーザーはドキュメントをディスプレイ上に実寸で表示することができます。
 - ・ 写真サイズ: 写真家やその他のユーザーは写真をディスプレイ上に実寸で正確に表示し、編集することができます。
- **ECO Mode:** 省電力のエコモードをオンにします。

- **ショートカット:** このオプションを選択することで、ショートカットキーを設定することができます。
- **メニュー設定:**メニュー タイムアウト、DDC/CIおよびメニュー画面の透明を調整します。
- **言語:**メニュー言語を選択します。以下の選択肢があります:英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、クロアチア語、ハンガリー語、ルーマニア語、ポルトガル語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ペルシャ語、タイ語、インドネシア語。
- **キーのロック:** すべてのキー機能を無効にします。下ボタンを 5 秒間以上押すことにより、キーロック機能を無効にします。
- **もつと:**システム設定の次ページに戻ります。
- **バック:**システム設定の前ページに戻ります。
- **情報:**ディスプレイ情報を表示します。
- **電源インジケータ:**電源LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック:**電源キーを無効/有効にします。
- **すべてのリセット:**すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、「はい」を選択します。

3.2 仕様

モデル	VP348QGL	VP348QG
パネルサイズ	34"W (86.7 cm)	
最大解像度	3440 x 1440	
明るさ (標準)	350 cd/m ²	
Intrinsicコントラスト比 (標準)	3000:1	
視角 (CR>10)	178°(V) /178°(H)	
ディスプレイカラー	1.073G	
応答速度	4ms (G To G)、1ms MPRT	
サテライトスピーカー	ステレオ2W x 2	
HDMIサウンド	はい	
HDMI入力	HDMI2.0*2	
DP 入力	はい	
PIP/PBP	はい	
電源ON時の消費電力	< 38 W*	
注	*Energy Star 7.0標準に基づく	
シャーシの色	黒	
省電力モード	< 0.5W	
電源オフモード	< 0.5W	
チルト	-5° ~ +20°	-5° ~ +10°
外形スタンドを含む寸法 (幅 x 高 x 奥行)	827.6 x 546.54 x 233.41 mm (VP348QGL) 827.6 x 437.5 x 174.8 mm (VP348QG)	
外形スタンドを含まない寸法 (幅 x 高 x 奥行)	827.6 x 367.3 x 51.26 mm	
梱包サイズ (幅×高×奥行)	922 x 639 x 224 mm (VP348QGL) 922 x 538 x 236 mm (VP348QG)	
本体重量 (目安)	9.59kg	6.86kg
総重量 (目安)	12.59kg	10.4kg
定格電圧	AC 100~240V (内蔵)	

3.3 トラブルシューティング(FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">• 電源ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。• 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。• メインメニューで電源インジケータ機能を確認します。「オン」を選んで、電源LEDをオンにします。
黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。• コンピュータを別のディスプレイ(あれば)に接続してみ、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">• メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。• 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。
映像の色彩に異常がある(白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。• メニューをリセットしてください。• メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。
音が出ない、または音が小さい	<ul style="list-style-type: none">• 音声ケーブルがディスプレイに正しく接続されていることを確認してください。• ディスプレイ側とコンピュータ側両方のボリューム設定を調整してください。• コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。• メニュー上で音声入力が正しいことを確認します。

3.4 対応タイミング一覧

PCでサポートされるプライマリタイミング

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640x480	60Hz	31.469
720x480	60Hz	31.469
720x576	50Hz	31.25
800x600	56Hz	35.156
800x600	60Hz	37.879
1024x768	60Hz	48.363
1280x720	50Hz	37.5
1280x720	60Hz	44.772
1280x800	60Hz	49.33
1280x960	60Hz	60
1280x1024	60Hz	63.981
1440x480	60Hz	29.67
1440x576	50Hz	35.544
1440x900	60Hz	55.935
1680x1050	60Hz	65.29
1720x1440	60Hz	88.771
1920x1080	50Hz	55.245
1920x1080	60Hz	67.5
2560x1440	60Hz	88.803
3440x1440	60Hz	88.819
3440x1440	75Hz	111.577

* 上記リストに記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、リストに記載されているモードをお選びになることを推奨します。